

2025年度 金城学院大学研究推進・地域連携センター公開講座

研究でつなぐ未来： 社会課題を発見するトランジションの視点

5.17 土 10:00-12:00

ZOOMによるLIVE配信

※後日、オンデマンド配信も予定しています

金城学院大学研究推進・地域連携センターでは、受講者自らが
みらいを考えるきっかけづくりとして公開講座をおこないます。
金城学院大学が取り組む先端研究を通して社会的背景、課題を
いっしょに考えましょう。

講義内容

日本語教師の役割と可能性ー多文化共生社会における専門性ー

文学部外国語コミュニケーション学科 准教授 山元一晃

子どもの権利と社会課題ー子どもの声を聴く社会の実現に向けてー

人間科学部現代子ども教育学科 教授 上村千尋

お申し込み

受講料 無料

申込期間 4月16日ー5月9日（金）

対 象 社会課題を研究的視点で捉え、解決の糸口を探りたいという社会人のほか、
現役の大学生・大学院生、高校生など関心のある方はどなたでも。
※年齢・性別は問いません

申込方法 以下のURLもしくはQRコードよりお申込みください

<https://forms.gle/Fbq2Gv9hLz3aKY7e6>

※リンク先の予約フォームが表示されます



詳細・タイムスケジュール

- 10:00-10:05 開会・趣旨等説明
- 10:05-10:45 **講義①：日本語教師の役割と可能性—多文化共生社会における専門性—**
文学部外国語コミュニケーション学科 准教授 山元一晃
- 日本には外国籍の方が370万人超住んでいます。10年前に比較しても1.7倍超の増加であり、外国籍住民を支援する一躍を担える日本語教師はますます社会に欠かせない仕事になってくることが予想されます。この講座では、日本語教師の専門性と社会的意義について、わかりやすくお話しします。
- 10:45-10:55 休憩
- 10:55-11:35 **講義②：子どもの権利と社会課題—子どもの声を聴く社会の実現に向けて—**
人間科学部現代子ども教育学科 教授 上村千尋
- 「子どもの声を聴く」とは？2023年4月にこども家庭庁が発足し、子どもの権利に根差した子ども施策の推進と各分野での子どもの権利擁護の取り組みが進められています。子どもの権利とアドボカシー（意見表明支援）をテーマに取り上げ、子どもを取り巻く社会課題について一緒に考えてみましょう。
- 11:35-11:55 **質疑応答・ディスカッション**
- 進行：人間科学部コミュニティ福祉学科 准教授
（金城学院大学研究推進・地域連携センター委員） 橋川健祐
- 11:55-12:00 まとめ・閉会

講師プロフィール



山元一晃（文学部外国語コミュニケーション学科 准教授）

日本語教育学会 審査・運営協力員
専門日本語教育学会 編集幹事
第二言語習得研究会 大会運営委員



上村千尋（人間科学部現代子ども教育学科 教授）

子どもアドボカシー学会理事、子どもアドボカシーセンターNAGOYA理事
愛知県施設入所児童意見表明等支援事業・名古屋市こどもの意見表明支援事業 外部スーパーバイザー
名古屋市子どもの社会参画の推進懇談会委員
尾張旭市子ども・子育て会議会長

お問合せ

金城学院大学研究推進・地域連携センター



kenkyu@kinjo-u.ac.jp



052-798-0180(代表)

